

代表氏名	取組み／得意分野
毛利 正道	
山中 隆	未利用資源エネルギーに興味があります。特に、熱分解に興味があります。 この未利用資源エネルギーを環境経営や、社会貢献に役立てられないかと考えております。 経験としては、地中熱利用ヒートポンプの提案や施工に携わっております。さまざまな立場の 意見を拝聴して、自分自身のスキルアップを目指して参りたいと考えております。
岩波 英行	太陽光、小水力などの分野について興味があり、今後の活動の基礎知識を取得することを目的に参加を希望しています。
新井 美穂	未来の地球環境づくりとして各家庭、各企業、各個人が採り入れやすい再生可能エネルギーの種類と方法の模索
中村 直人	アートフェスにスタッフとして関わっているため、小型の小水力発電機によってアーティスト達が生活するというようなパフォーマンスアートをディレクションした経験があります。 原始感覚美術祭 http://primitive-sense-art.nishimarukan.com/
桃林 聖一	
片岡 敏久	自作太陽光発電やってます。
三石 嗣佳	明治・大正の時代、風穴はお蚕の卵の貯蔵に利用され、絹産業を支えることで日本の近代化に貢献しました。風穴は地下の蓄冷現象と自然対流による冷風を利用した天然の冷蔵庫であり、地中熱エネルギーを利用した、先人の知恵の結晶です。風穴を利用した空調、貯蔵について研究しています。
市川 達夫	自然エネルギー初心者ですが、今後の地方創生・活性化に欠かせない分野（特に小水力や太陽光）の勉強できればと思っています。
佐原 香	自宅屋根に22kwの太陽光パネルを5年前に新築の時設置しました。オンラインワークショップ「持続可能な森林とは？」8/22 8/29 9/2を申し込みたいと考えています。
齊藤 加代美	長野県では2050ゼロカーボンへの決意が表明され、「気候非常事態宣言」をしました。近年の頻繁に起こる過去には経験がない気候変動に伴う大災害は、地球温暖化と密接に関係しており、その要因は、私たちに贅沢で便利な暮らしだと考えられます。長野県は、自然エネルギー資源の宝庫です。そのエネルギーを再利用し、自然と共存し、さまざまな取り組みを勉強し、持続可能な地域を目指し活動をしていきたいと考えます。
佐藤 恵一	
廣本 悦子	所属するNPO法人で太陽光発電を中心に再エネの導入拡大を図りたいと考えていて仕組みを知りたい。

小谷 憲昭	原村で「自立する美しい村」研究会の運営に携わっています。地球温暖化対策と村の経済的自立を地域エネルギーで実現することを研究します。 食とエネルギーの地産地消を目指して「八ヶ岳自給圏をつくる会」で活動しています。地球温暖化に強い危機感を持ち、自然エネルギー普及のお役に立ちたいと考えています。
尾日向 梨沙	長野県飯山市の自宅にて、デルタ電子プロデュースによる、雪国対応の太陽光発電&ハイブリッド蓄電システムを取り入れ、WEBにてレポートをしています。また、Stuben Magazineというスノーカルチャー誌を発行し、自然環境に関する記事を発信しております。
平賀 裕子	得意分野は特にありません。これから勉強していきたいと思っております。
市原 浩樹	
伊藤 愛子	